

女生徒（2006）

メディア オリジナルビデオ アニメ

ジャンル ドラマ 文芸

製作国 日本

色彩 Color

時間 24分

【解説】

アーティスティックな側面の強い、静止画を主体とした映像コンテンツ「画ニメ」の一環として制作された作品。「私は、王子様のいないシンデレラ姫」……14歳という多感な時期を迎えた女学生の胸中は、とめどなく溢れる想いを誰に話すこともなく独白という形でしか表現できなかった。起床して、家族に挨拶をし、登校して、授業を受け、帰宅して、食事をし、入浴し、寢床に入るまでの間、彼女は常に自問自答を繰り返している。そうして人は大人へと変わっていく。監督には、宝塚歌劇団や劇団「大人計画」の舞台作品で映像プランナーとして参加した奥秀太郎を抜擢。太宰治が手掛けた乙女心の深淵を覗く傑作短編『女生徒』を原作に、和風なコケティッシュ感を醸し出す江津匡士のCGと組み合わせ、幽玄の美を醸し出した。

【クレジット】

監督 奥秀太郎

原作 太宰治

音楽 桑原まこ

画 江津匡士